

# 兵庫県議会議員 内藤兵衛

県政NEWS  
No.9 2010.1

## 一日生涯

「一日生涯」は、内藤兵衛議員の座右の銘です。今日の一日を生涯と心得て、全力を出し切るという思いを込めています。



あけましておめでとう  
ございます  
本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。  
皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます  
平成二十二年 初春

### 皆様の取り組みに渾身の力を傾注

あけましておめでとうございます。  
すがすがしい新年を迎え、皆様にはご家族おそろいでお過ごしのこととお慶び申し上げます。  
昨年、百年に一度あけましておめでと  
うございます。  
と言われる世界同時不況、自民党の衆院選の敗北と政権交代、兵庫県での西播磨地域や加美区北部の豪雨災害など、激動に見舞われた1年でした。今年は幸あれ、と心から願わずにはられません。  
経験は、私にとりまして貴重な糧となり、議員のあり方を照らす指針になったことが、何よりも大きな収穫であります。  
その一つは、地方自治の真価が問われる時代を迎えており、地方課題解決には地域の力の団結がなくてはなりません。私は、地域の力がまとまり、熱意を捧げておられる取り組みには渾身の力を傾注いたします。  
自民党は、兵庫県をはじめ多くの都道府県議会でも第1党を占め、地域に根ざした政党としての期待を担っています。

兵庫県議会議員  
自民党県議団政調副会長  
内藤 兵衛

さて、皆様の温かいご支援のお陰をもちまして、平成19年4月の統一地方選挙で兵庫県議会に第1歩を踏み出し、以来、2年半が経過しました。  
議会と議員の資質や能力が問われているという事です。  
二つには、地域住民の方々の力、つまり地域の力が問われる時代になってきているという事です。そして、  
井戸県政を推進する責任政党の一員として、安全安心で元気な地域づくり、兵庫県づくりを全身全霊をかけることとお誓い申し上げます。新年のあいさついたします。

### 県政報告会に900人 昨年12月・西脇市民会館で

昨年12月11日、午後7時から西脇市民会館で開いた「兵庫県議会議員・内藤兵衛 県政報告会」に約900人が来場されました。来賓の井戸敏三兵庫県知事、来住壽一西脇市長、末松信介参議院議員、石川憲幸県議(丹波

## 井戸知事が内藤県議にエール

市)、藤本百男県議(加東市)から激励と期待の言葉をいただいたほか、多くの同僚・先輩議員も来場され、力強い応援をいただきました。

### 「夢持って地域づくりに前進」

井戸知事をはじめご来賓は「真摯な政治姿勢には当局も絶大な信頼を寄せている」「まじめで着  
実な活動ぶりには定評がある。県議会のけん引役に」「元商社マンらしい迅速な行動力に一層磨きがかかってきた」と異口同音に内藤県議への期待の言葉をいただきました。  
内藤県議は「夢や希望を現実のものにするのが政治であり、政治に携わる者にパートナーマンズは不要。地味で目立たずとも住民の皆様にも真の誠を捧げて取り組むことが議員のあるべき姿と信じています」と信念を語りました。

議員のあるべき姿について参加者の方々に考えを訴える内藤兵衛県会議員



議員のあるべき姿について参加者の方々に考えを訴える内藤兵衛県会議員

2月25日(木)

新年度の大切な予算案を審議する議会です。ぜひご覧下さい。

傍聴でも！

ライブ(インターネット)でも！

県政と地域の課題解決やその方策を当局に迫ります。ご一緒に傍聴に行きませんか。

一般質問に登壇します

# 住み良いふるさとづくりを共に

昨年は、長年の懸案であった土づくりセンター「ゆめめぐり」の完成、市街地の浸水対策の推進、西脇病院のグランドオープンなど、本市の歴史に大きな足跡を残すことができました。

## 西脇市長 來住 壽一

能し、その役割を果たす布石の年にしなければならぬと決意を新たにしております。しかし、財政状況は依然として厳しいものがあり、西脇市の進展、市民福祉の向上のため、引き続き内藤兵衛県議に、「住んで良かった」と実感できるふるさとづくりに、ご支援賜りますようお願い申し上げます。

今年が新市発足後5周年の節目の年であるだけに、これらの施設が各施策の核として機能

今年が新市発足後5周年の節目の年であるだけに、これらの施設が各施策の核として機能

## 賀 春

今年の干支は、庚寅(かのえとら)。「庚」は、更(あらたまる)、「寅」は、「動く」を意味し、春が来て草木が芽吹くことを表わすそうです。自民党県議団政調副会長として県政推進とともに地域の課題解決に取り組んでいる内藤県議に、西脇市長、多可町長から期待を寄せるメッセージが届きました。

あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひ申し上げます。

# 手を携えて「元気」「安心」施策を

旧年来、デフレの様相が深刻化し、世界的な政治経済の地殻変動が予見されます。私たちは堪えて忍ぶのではなく、目的意識を明確に持って、この窮状に立ち向かわねばなりません。

## 多可町長 戸田 善規

ソフト両面にわたり多大なご力添えをいただきありがとうございます。昨夏の集中豪雨の際には、迅速な災害復旧に向け関係係部署との調整にご尽力いただきましたこと、感謝にたえません。

内藤兵衛県議議員には、故郷・多可町の発展のため、ハード・

兵庫県も、多可町も厳しい財政状況の中ではありますが、引き続き内藤県議と手を携え、「元気」と「安心」の施策を組み立てていきます。結びに、内藤県議のさらなるご活躍を期待するとともに、支援の輪の大きな広がりから祈念するところで

議場が笑顔であふれた桜ヶ丘小学校の県庁見学



# 内藤ひょうえ兵庫を衛(まも)る Photo Report

多可町「女性のつどい」で一層の活躍を願ってあいさつ



西脇市立西脇病院グランドオープン

念願の西脇病院のグランドオープンを祝いました  
大木町屋台の修復記念式典で関係者の皆さんと修復を祝いました



▲内藤ひょうえ後援会婦人部「弥生会」で新温泉町へ。250人が参加し、内藤県議と日帰りの旅を楽しみました



▼第1回比延地区グランドゴルフ大会で健闘を称える

政調会に設置している基本政策特別調査会で、施策について解説する内藤県議



中区東安田黒豆収穫祭で地元スタッフの方々と

## 政調会でとりまとめ 内藤県議が要役に

自民党県議団は昨年11月、平成22年度県当初予算の編成に対する要望事項を知事に申し入れました。県議団での7部会の調査研究や関係団体との政策懇談会の成果を政務調査会が中心となつて要望を取りまとめました。調査や研修などを担っている内藤県議が要役を果たしました。予算案は、2月に開かれる定例県議会で審議されることになっています。

## 22年度予算編成へ 282項目の申し入れ

にしわぎ産業フェスタの出展者の方々と



総務常任委員会の視察で鹿児島県議会を訪問、災害時の対応で意見交換

## 内藤ひょうえ >> プロフィール << 内藤 兵衛

- 昭和33年9月14日 多可郡中町(現多可町中区)生、51歳
- 平成19年4月、兵庫県議会議員初当選。6月から任期スタート
- 中町立北幼稚園、同北小学校、同中町中学校卒業
- 産業労働常任委員会委員
- 私立天理高校卒業
- 建設常任委員会委員
- 国立大阪大学法学部卒業
- 総務常任委員会委員
- 昭和57年、(株)トーメン入社。ニューヨーク本店、大阪本店、上海店勤務。平成18年10月退職。
- 自民党兵庫県連組織副委員長
- 家族：母、妻、一男
- 趣味：読書、スポーツ
- 好きな言葉：一日生涯